

第三回

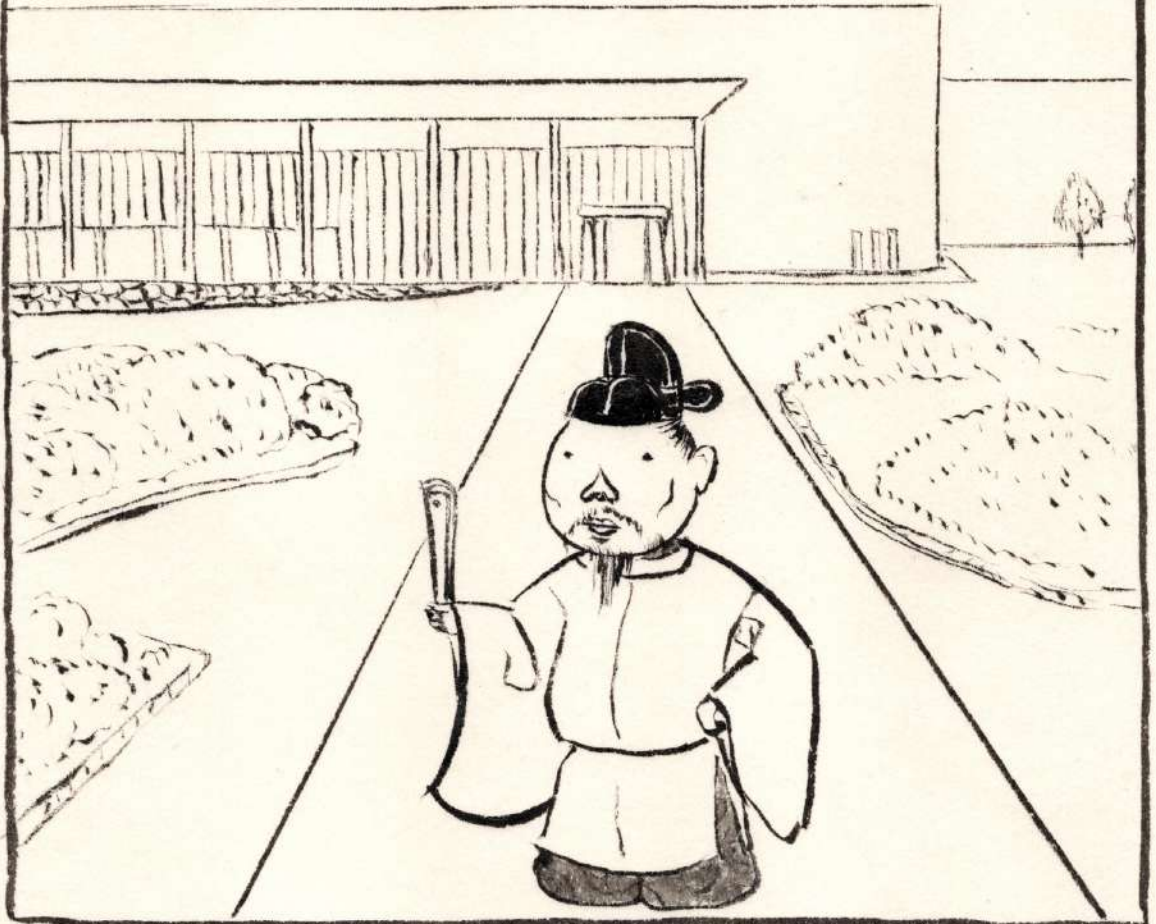
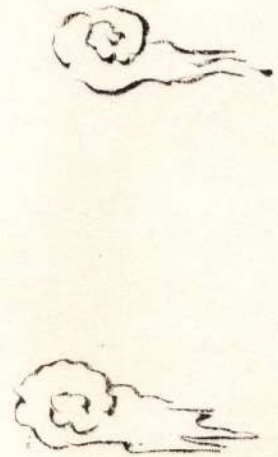
深掘り

(また文字通り)

大仙殿の築地堀

ついでに

べり



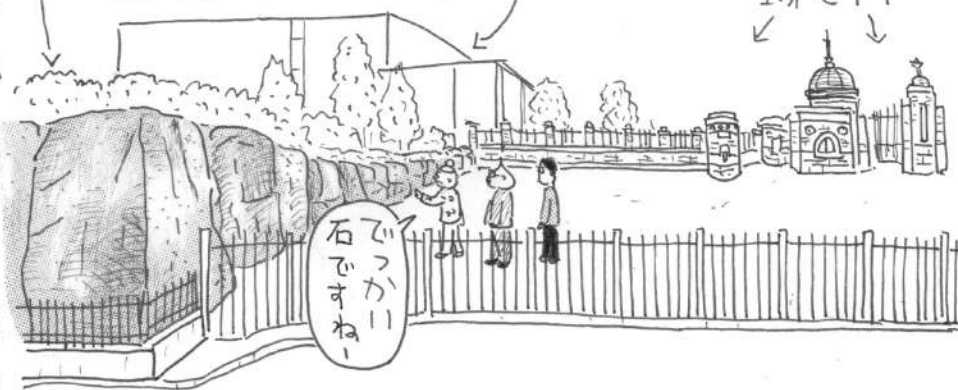
大和大路通に面した
京都国立博物館の表門

平成知新館

明治時代のレンガの
土塀と門

桃山時代
秀吉がつくった
方広寺大仏殿の石塼

そこは歴史が交錯する場所



← 大和大路通 →

大和大路通に出てみると

うわー
長々と

よく
こんな
大量の
巨大な石
運んで
こられた
もんですね

方広寺の大仏殿ホントに
大きかったことがわかります



この巨石 実は奥行きが
あまりないことがわかってます
つまり面積が大きく見える
平たい石を前面に使ってるん
です

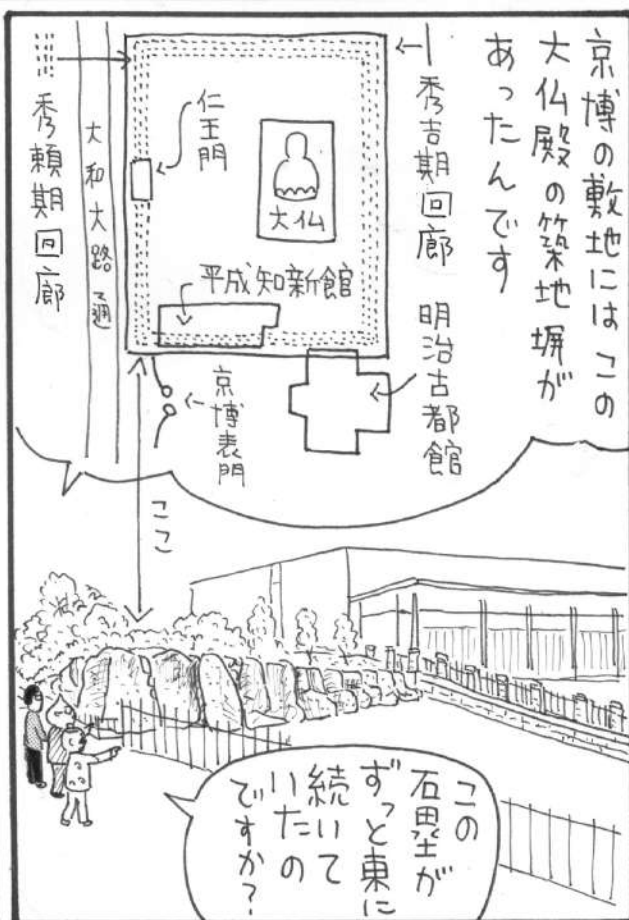


合理的で派手
好きな秀吉
ならではですね

とはいえこんな巨石

立てるだけでも大変やね

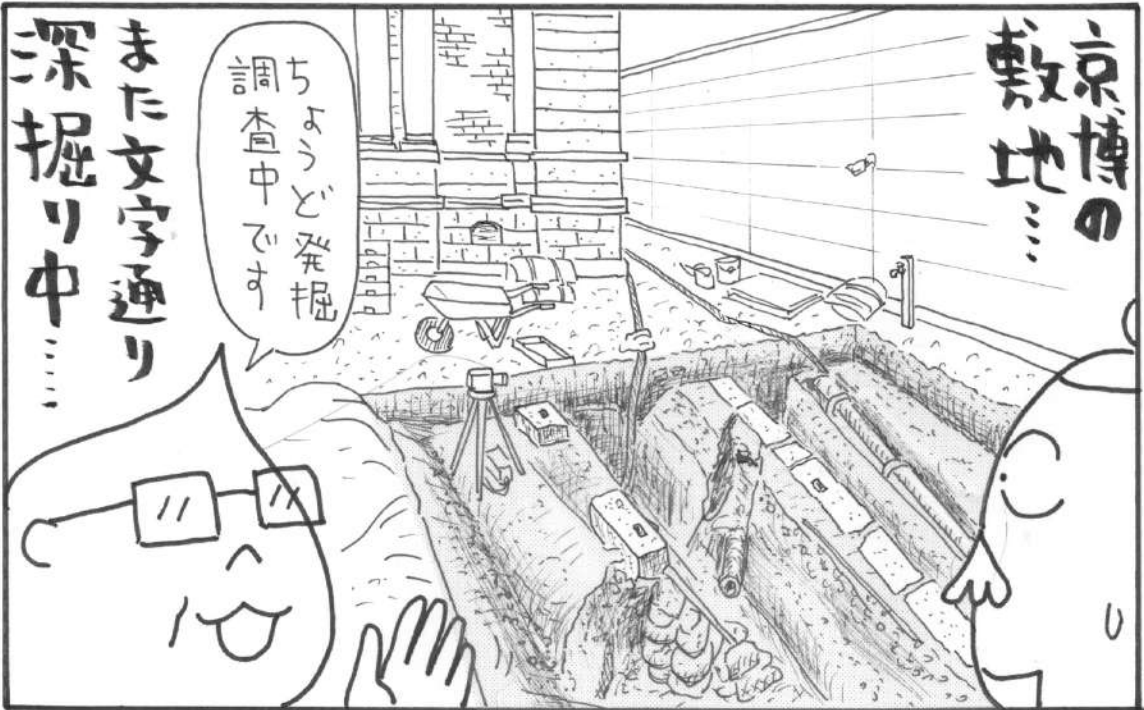




京博の
敷地……

ちようど発掘
調査中です

また文字通り
深掘り中……



な何が
埋まってるん
ですか？

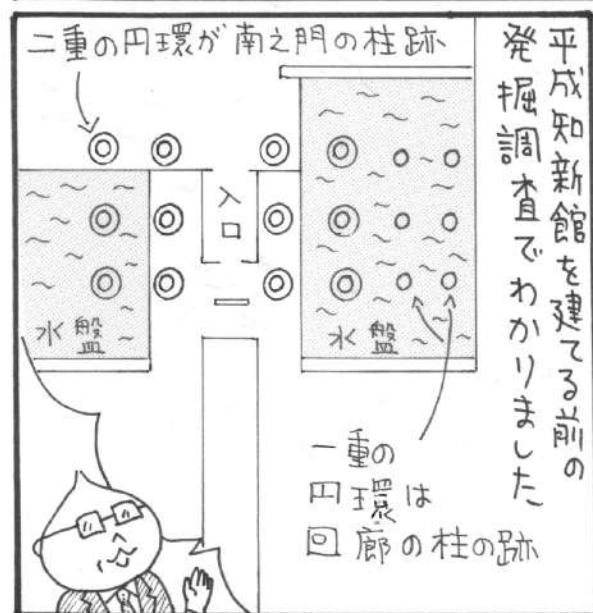
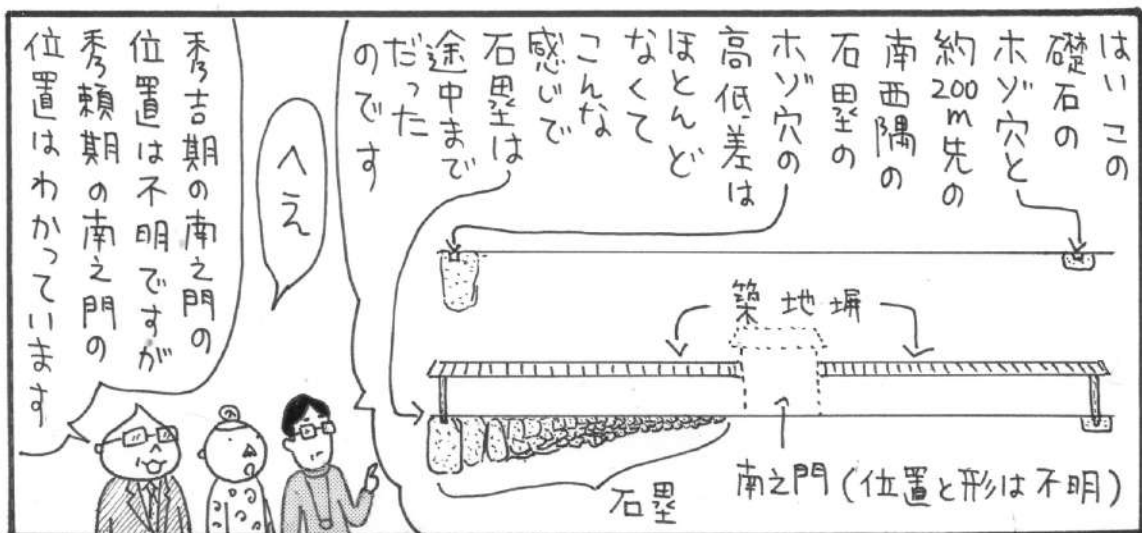
秀吉期

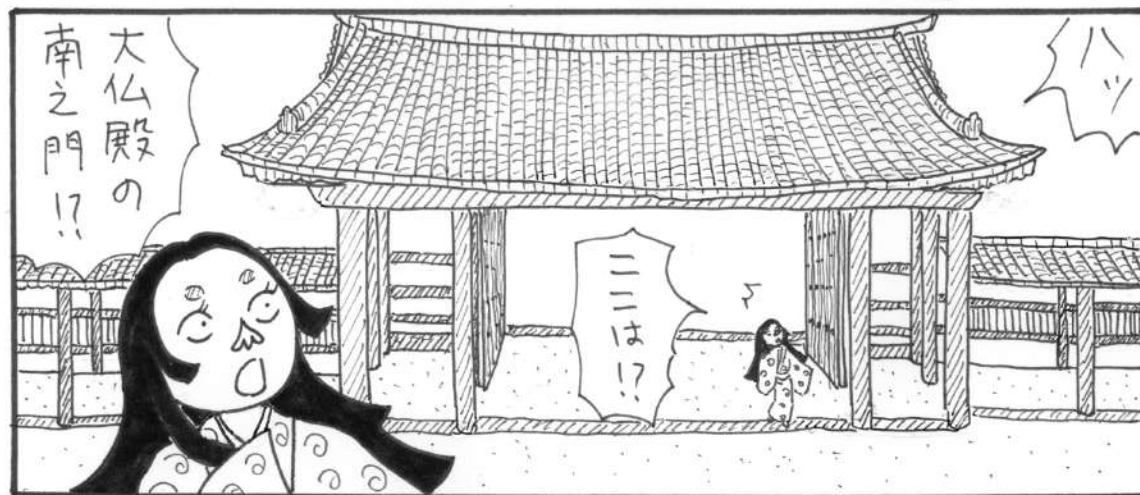
方広寺回廊の築地塀

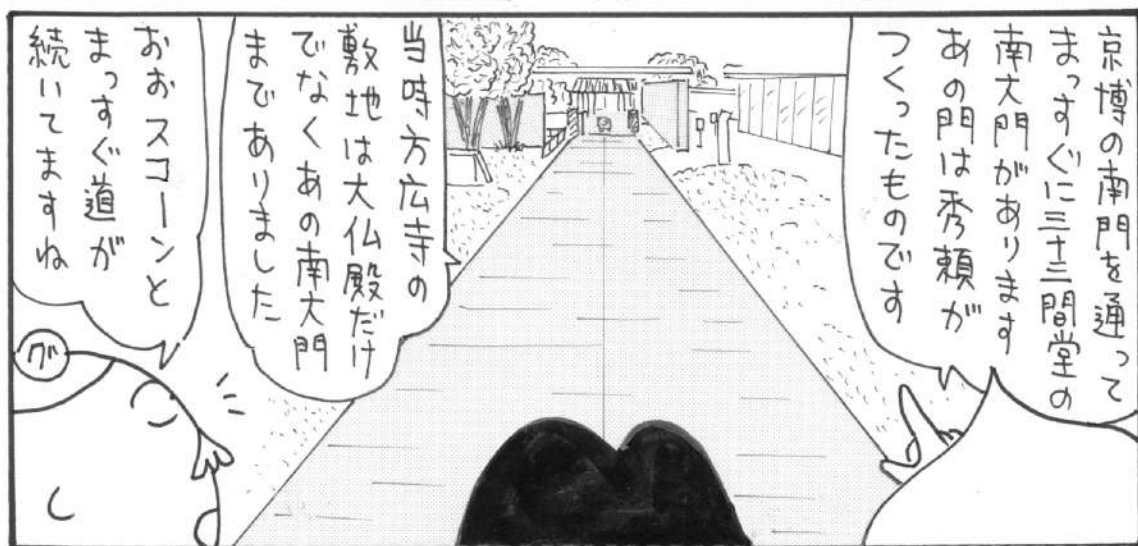
礎石ですあの石に穴が
あいているのはホゾ穴といって
木の柱を固定するところですよ

つまりこんな
感じですよ

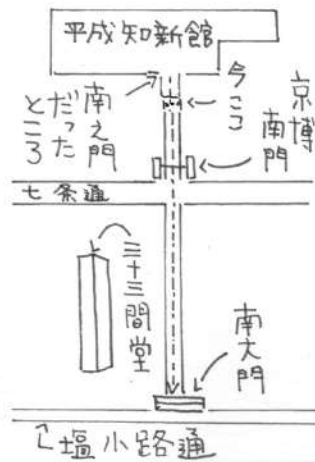








平成知新館を建てる前に
京博の南門を整備して



かつての大仏殿南之門と
三十三間堂南大門の
南北軸を復活
させたいです

平成の建物が
歴史を復活させた
ワケですね

京博は現在と過去を
リンクさせた場所なのだ！

京博ーそこは歴史を体感
できる場所
今日はありがとうございました



そして京博を出てもまたー



京都ーそこは歴史を
行き来できる都なのであった

めっちゃ
昭和な
喫茶店が
ある！



おおー



あれ？
南大門の
向こうー

桃山時代に
到着！
秀頼のつった
南大門！